

Android Marketの現状

平出 心(ヒライデ シン)





2:40 PM



自己紹介

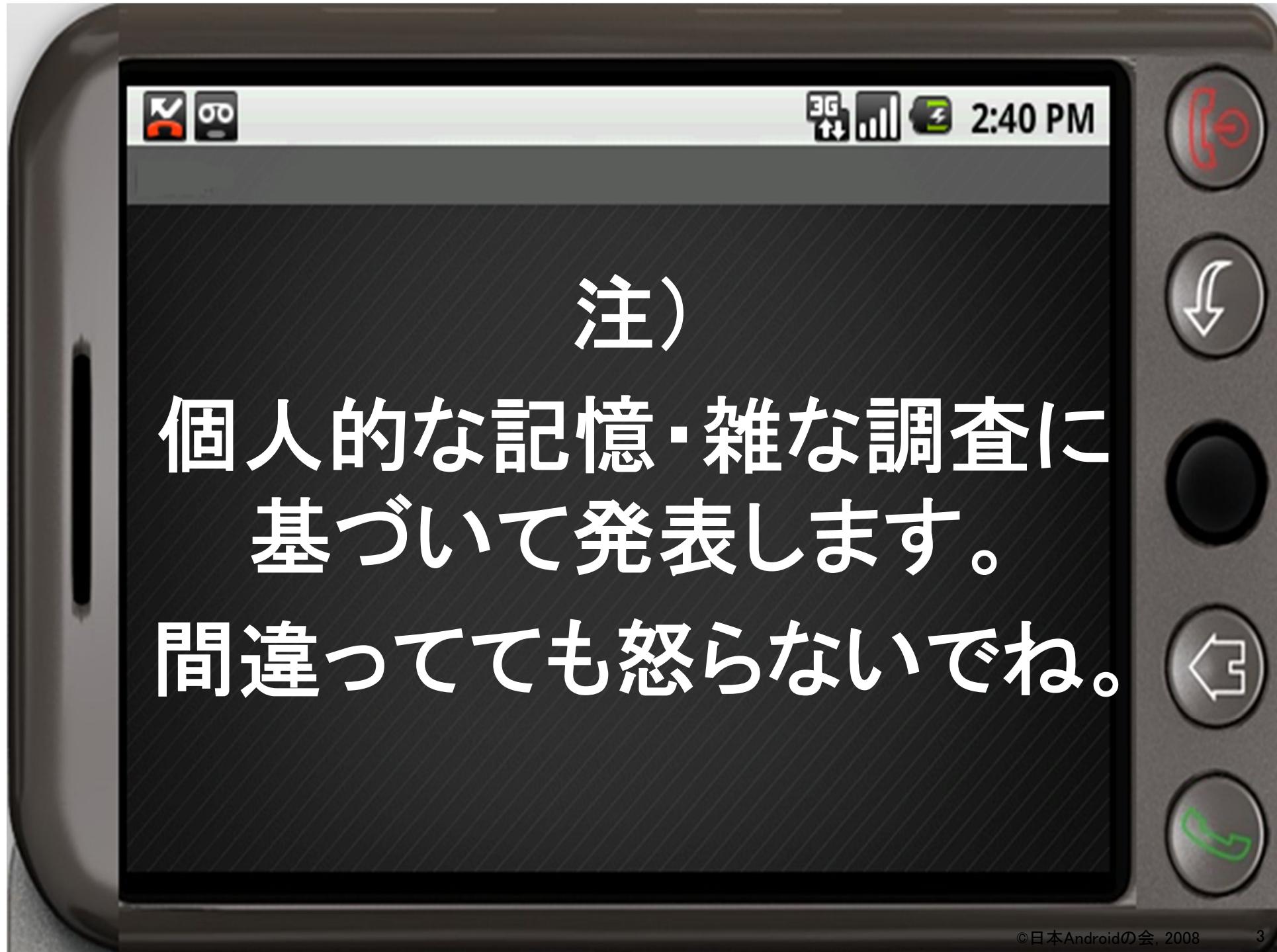
- 名前 平出 心(ひらいで しん)
- 日本Androidの会 理事
- 株式会社キーテル 代表取締役

<http://www.keytel.co.jp/>

- 弁理士(アイディール国際特許事務所)

- 予想屋マスター

<http://www.keibariron.com/>







- GoogleがAndroidを発表

発表前には、「Google Phone」
が噂されていた



実際には、オープンなプラットフォーム
の「Android」の発表であった

このとき、Marketについての話は一切なし

2008年前半

- Android勉強会が開始
- Android Developer Challenge

賞金総額1000万ドル

(上位10作品に27万5000ドルの賞金)



1788件の応募

日本人では渡嘉敷さんのMyClosetが
ベスト50に。

2008年9月12日

●日本Androidの会結成

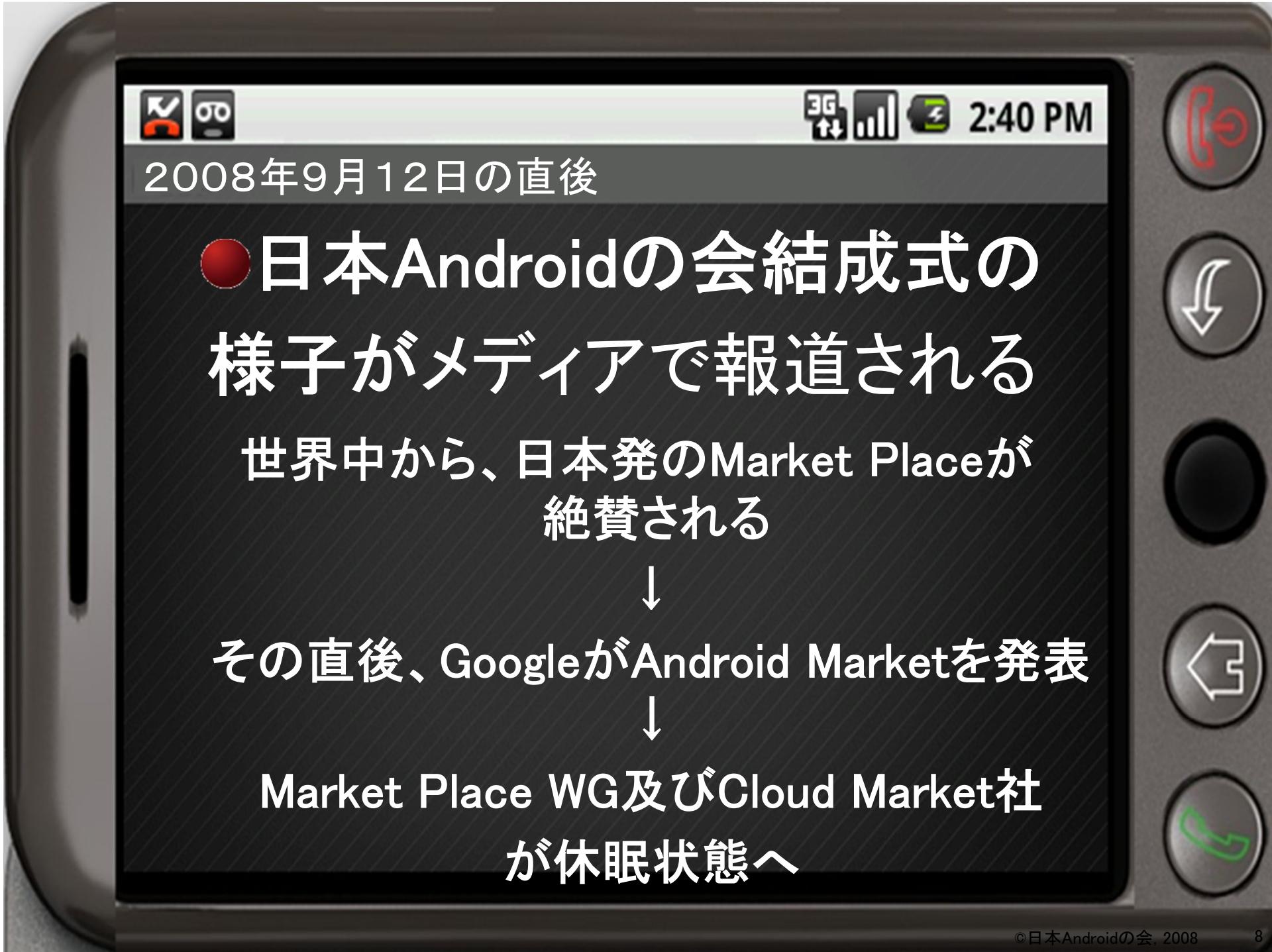
Googleから未だMarketについての発表なし
(Google自身はやらないのかも?)



Marketをやれば儲かるんじゃない?



Market Place WG及びCloud Market社
を設立



2008年9月12日の直後

●日本Androidの会結成式の
様子がメディアで報道される

世界中から、日本発のMarket Placeが
絶賛される



その直後、GoogleがAndroid Marketを発表



Market Place WG及びCloud Market社
が休眠状態へ



2008年10月22日

- 初のAndroid端末G1を発売開始。
- Android Marketも同時オープン
オープン当初は
無料アプリのみ
50個程度
UIや検索性も悪い
↓
というAppStoreと比較すると
やっつけで作った的なお粗末なMarket



2:40 PM

2009年2月下旬

●有料アプリの販売開始

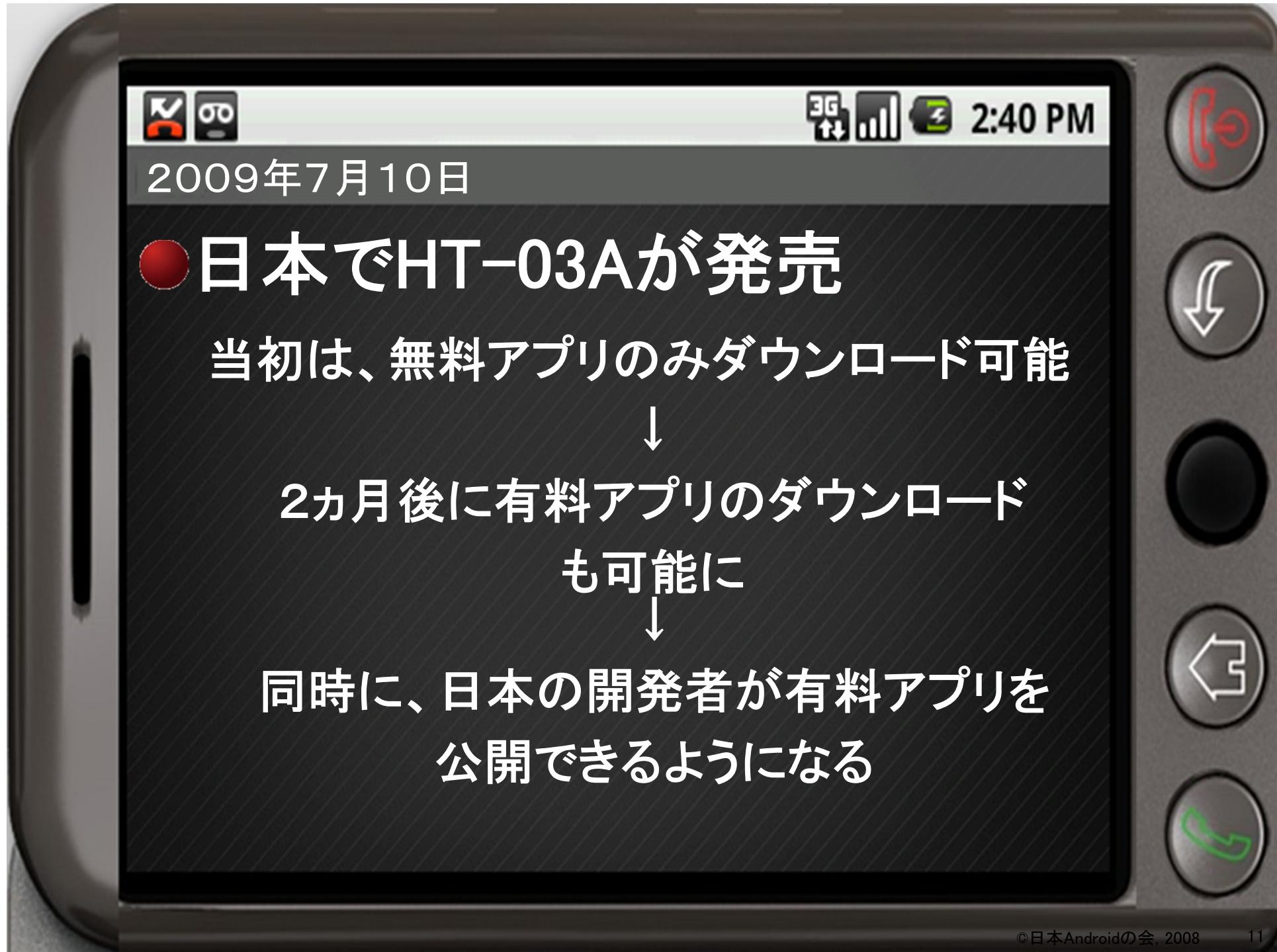
当初は、米国及び英国の開発者のみ



その後、ドイツ、オーストリア、オランダ、
フランス、スペインの開発者に広がる



日本の開発者は有料アプリを公開できず
(日本人でアメリカの銀行に口座を
開設する人も現れる)



2009年後半

●ADC2開催

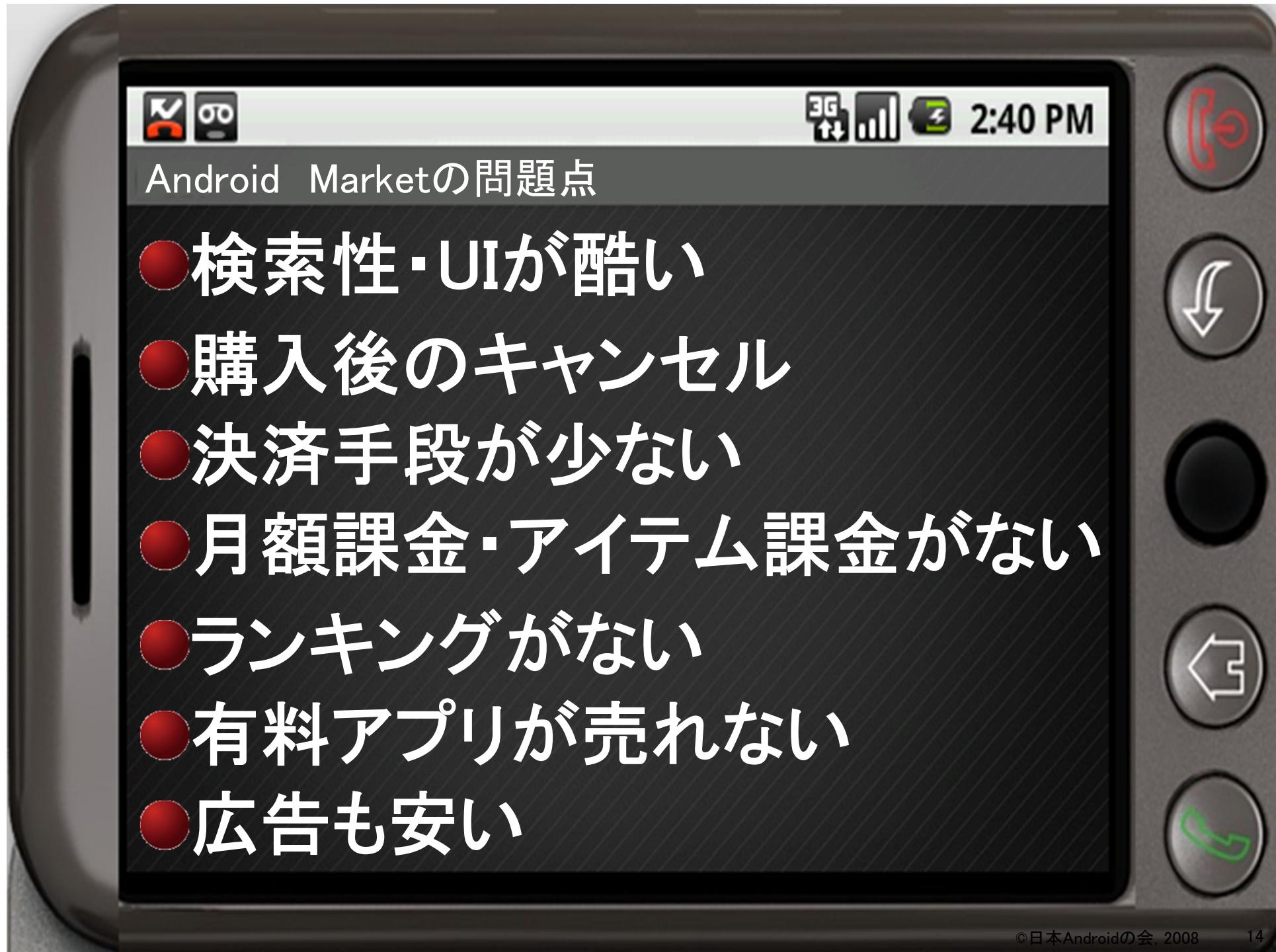
(Android DeveloperChallenge 2)

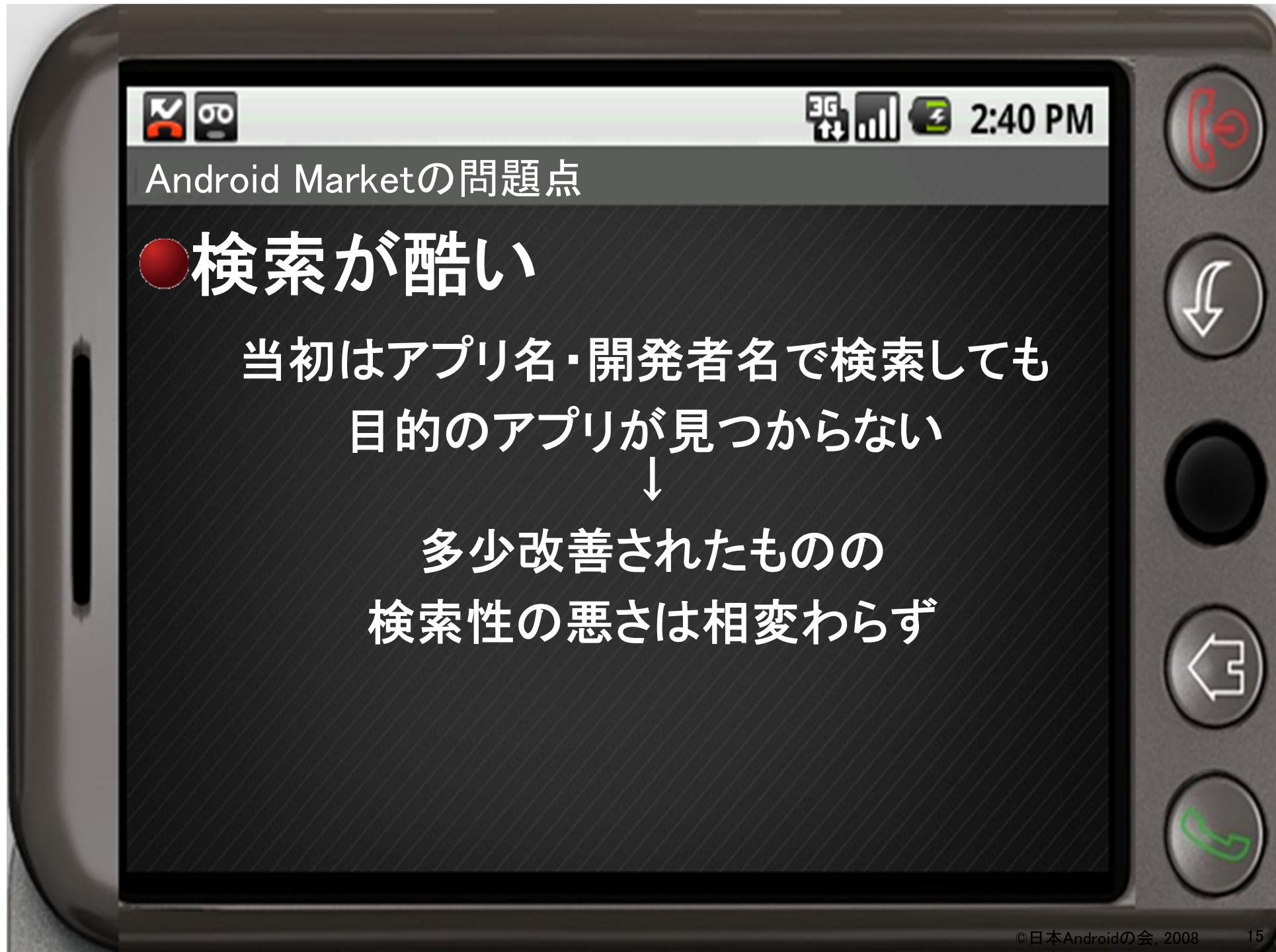
この時にはアプリもかなり増えてきており、
ADC2を開催しないのではという噂も流
れたが、開催された。

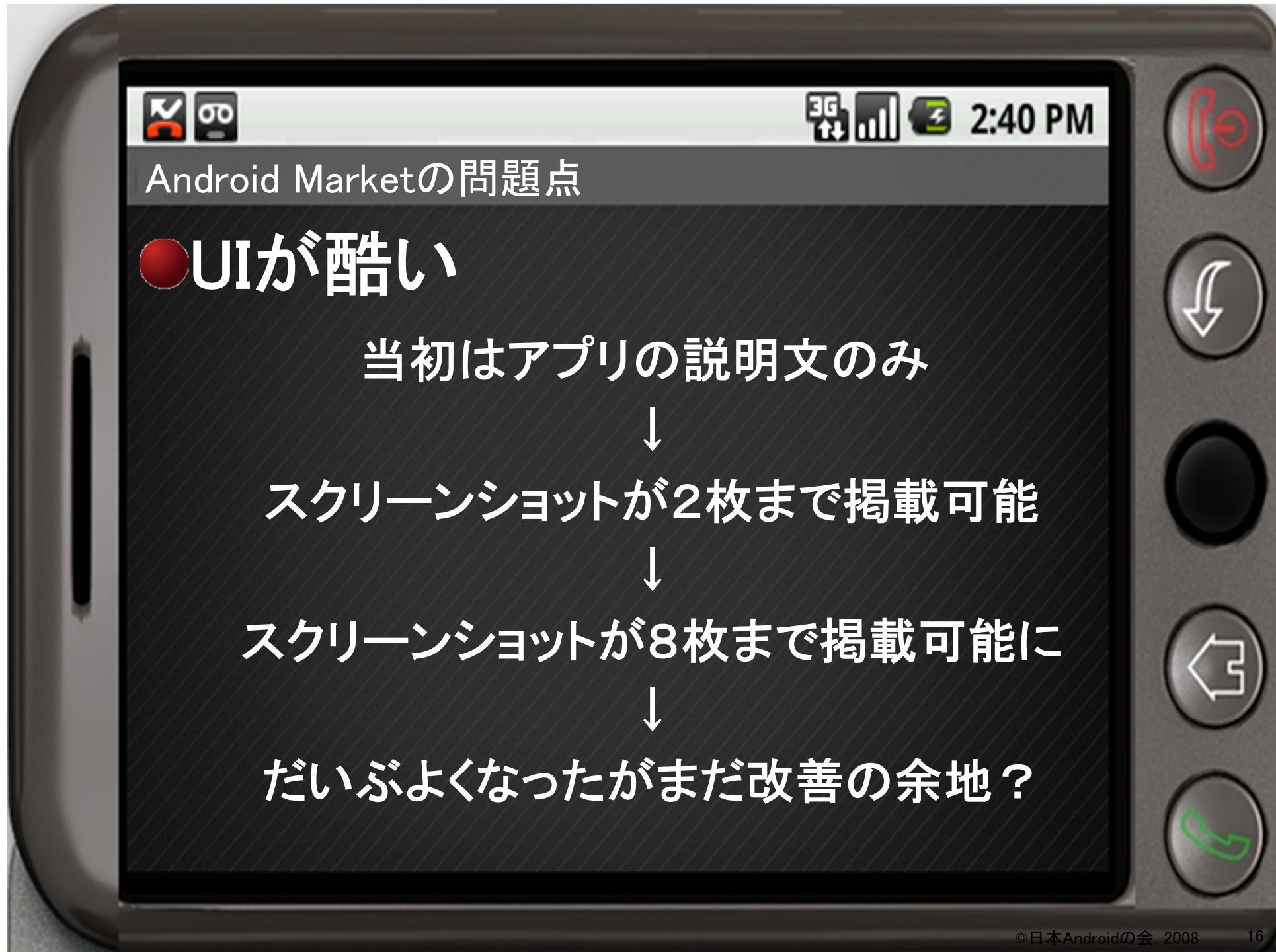


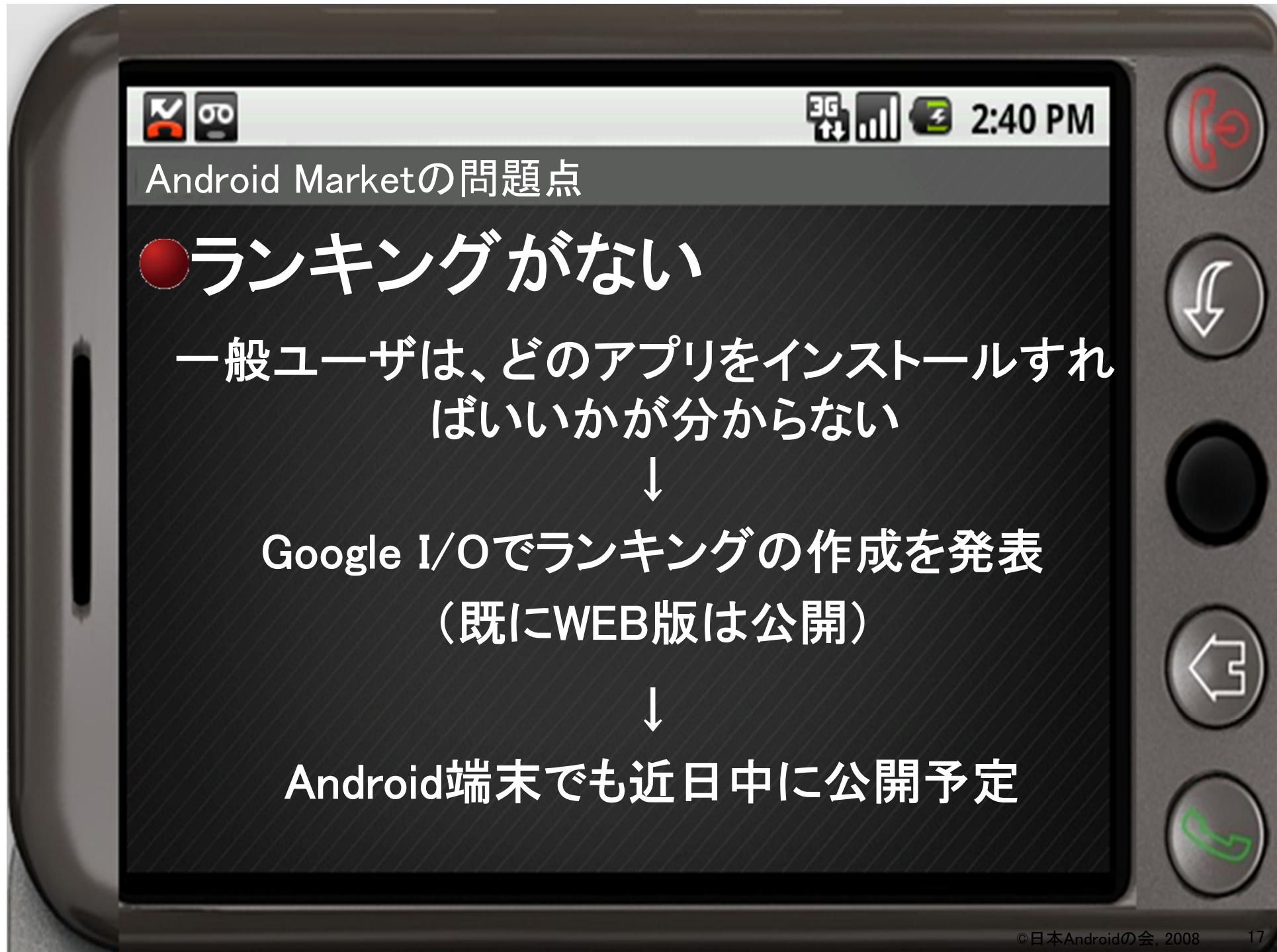
Android Marketには
大きな影響を与えていない。

Android Marketの問題点









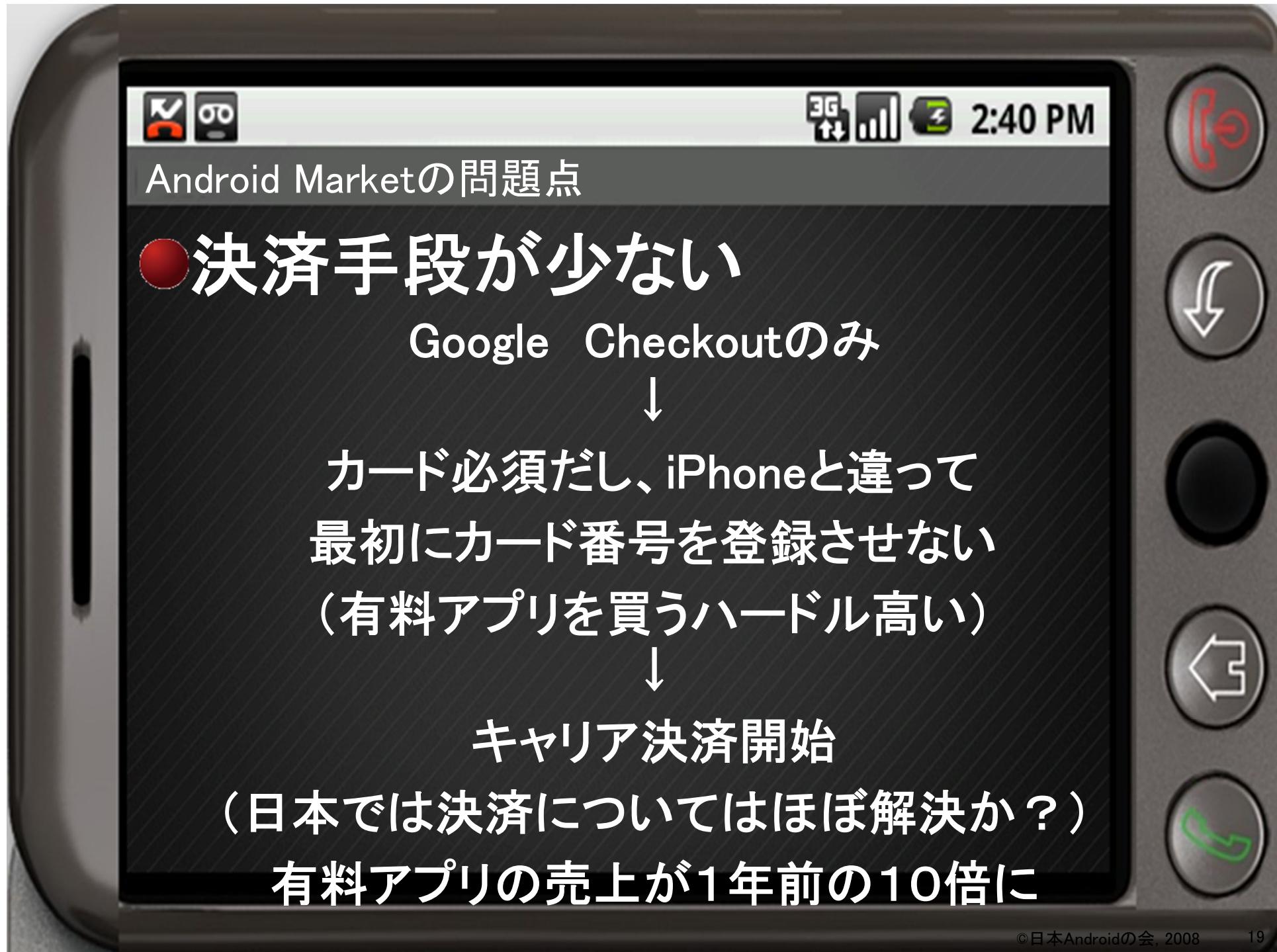
Android Marketの問題点

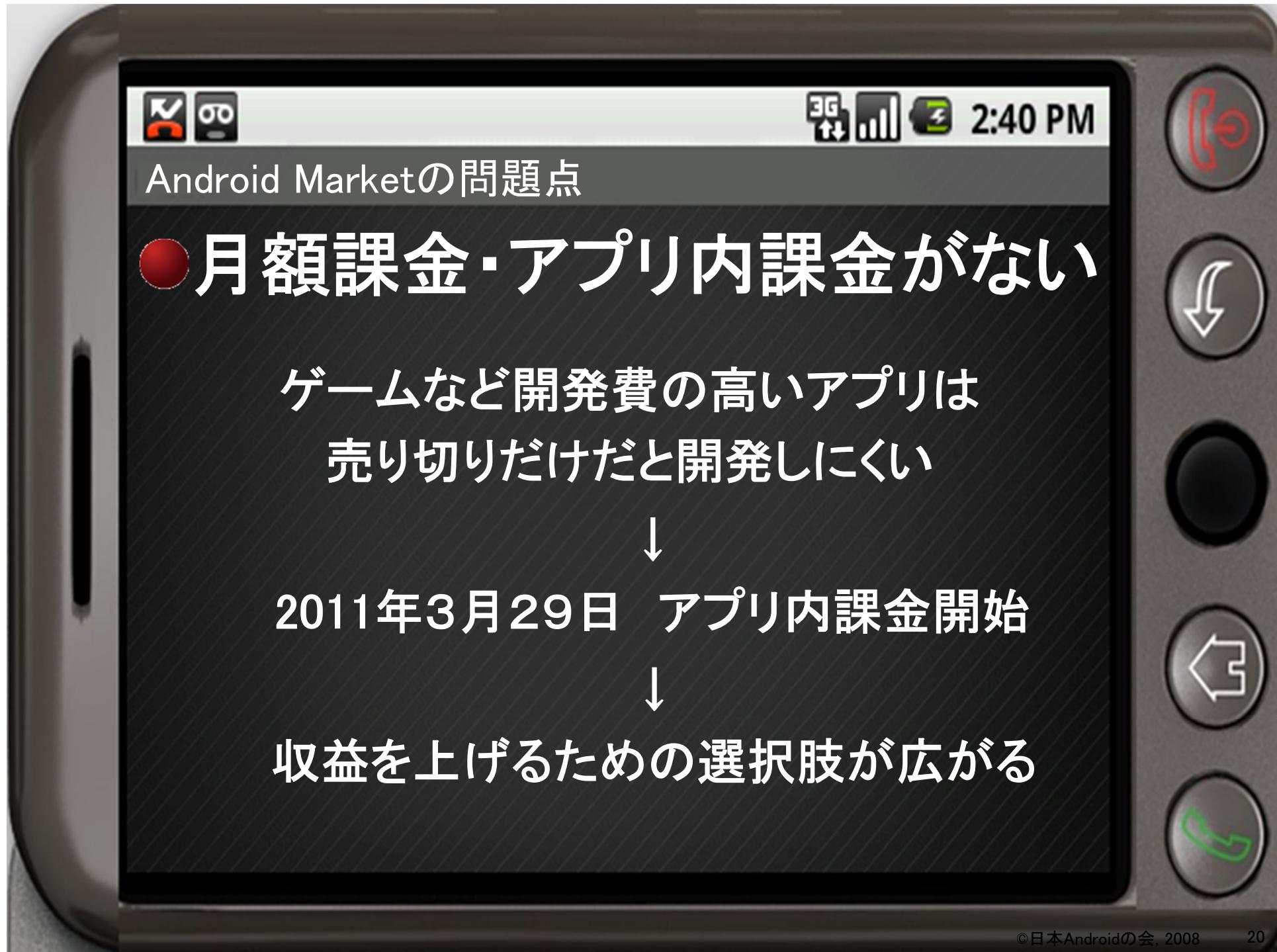
● 購入後のキャンセル

当初は24時間キャンセル
(合コンアプリなどの一発アプリはキャンセル)

↓
開発者の不評から、15分に短縮

↓
それでも、書籍などは売れないのでは?
(iPhoneと違い審査がない、端末の互換性
もないAndroidではキャンセル必須?)





Android Marketの問題点

● 月額課金・アプリ内課金がない

ゲームなど開発費の高いアプリは
売り切りだけだと開発しにくい



2011年3月29日 アプリ内課金開始



収益を上げるための選択肢が広がる



2:40 PM

Android Marketの問題点

● アプリ内課金での寄付(Twicca)

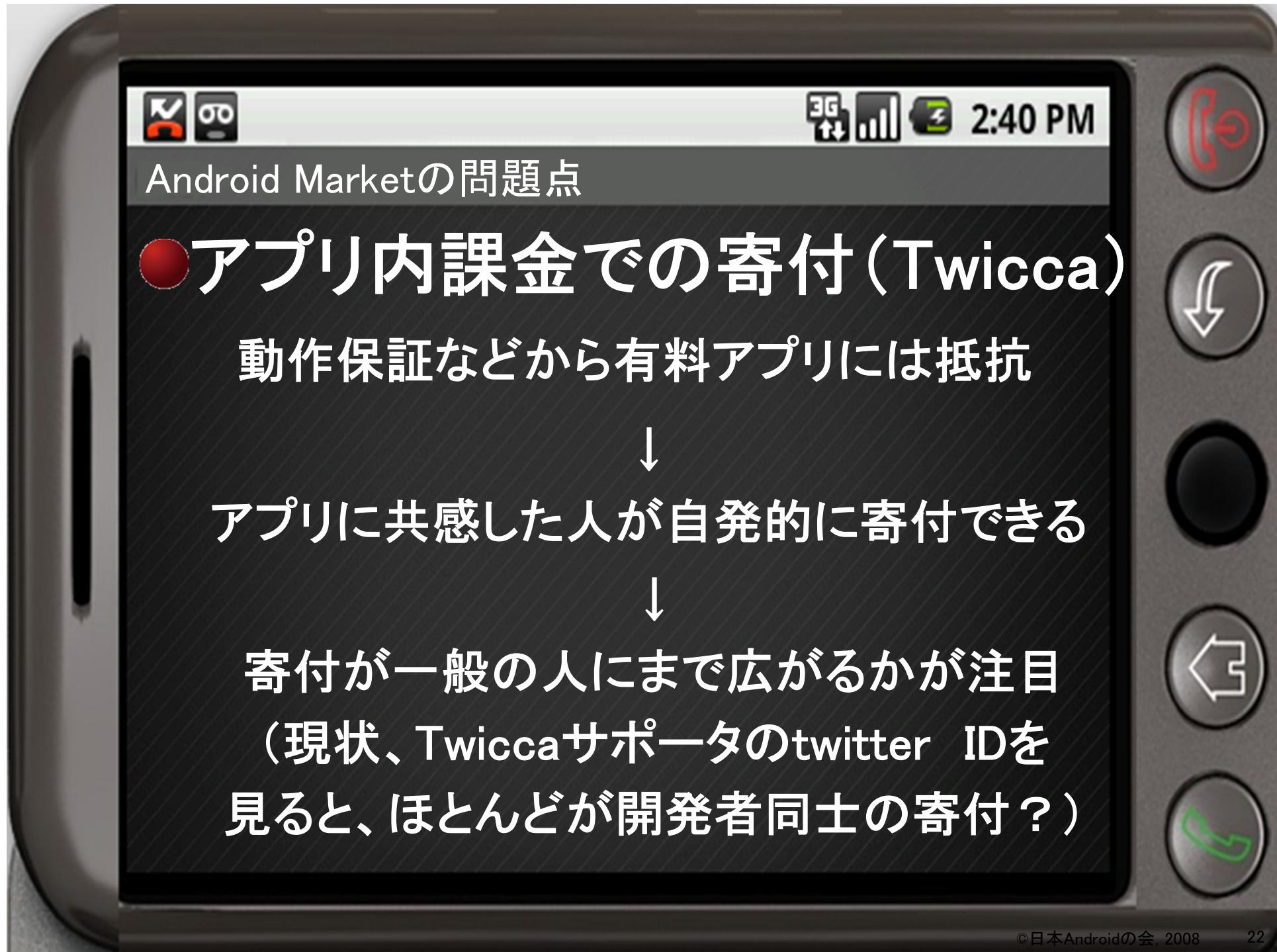
アプリ内課金を使った寄付
(twiccaサポートーズ)を募る



7日間105円、30日間420円、90日間1155円、
180日間2100円、365日間3675円



「twiccaについて」の画面内に
サポータのtwitterIDが表示



Android Marketの問題点

●有料アプリが売れない(原因1)

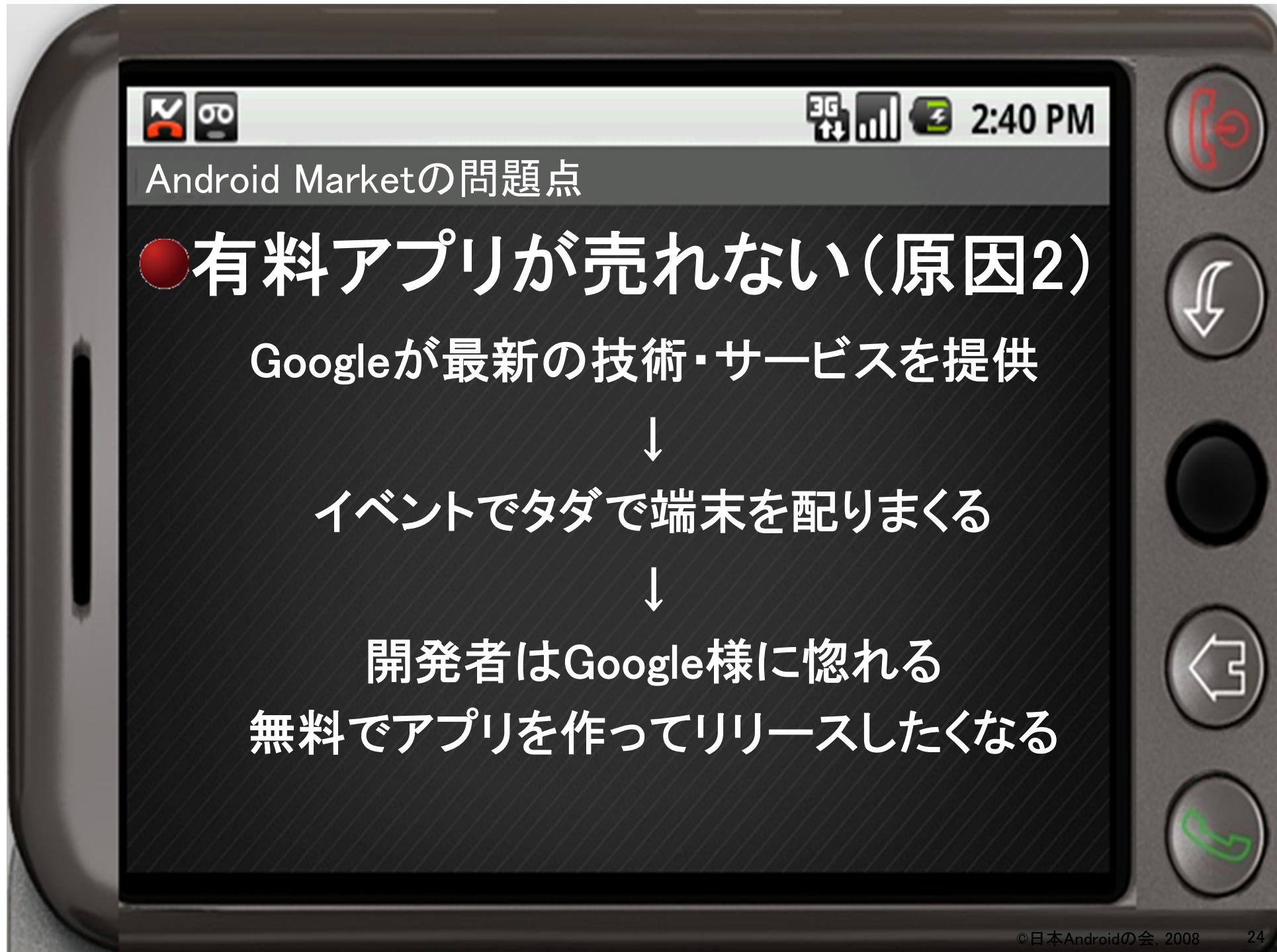
Android Market開始時に無料アプリしか
公開できなかつた



有料アプリが公開できるようになったのは
4ヵ月後(日本はほぼ1年後)



開発者が待ちきれずに無料でアプリを公開
無料アプリの文化が定着



Android Marketの問題点

●有料アプリが売れない(原因3)

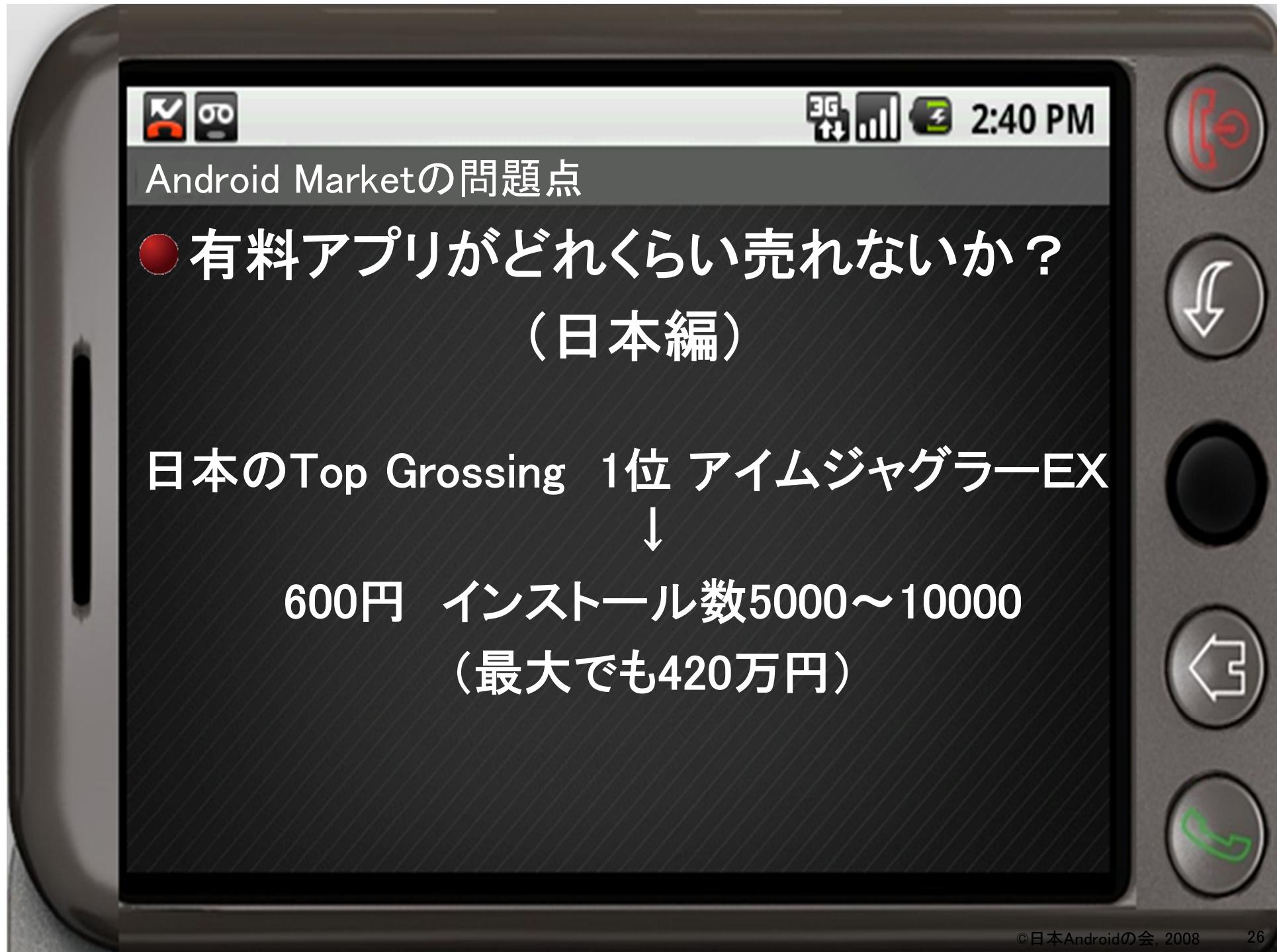
無審査・アプリごとの手数料無料

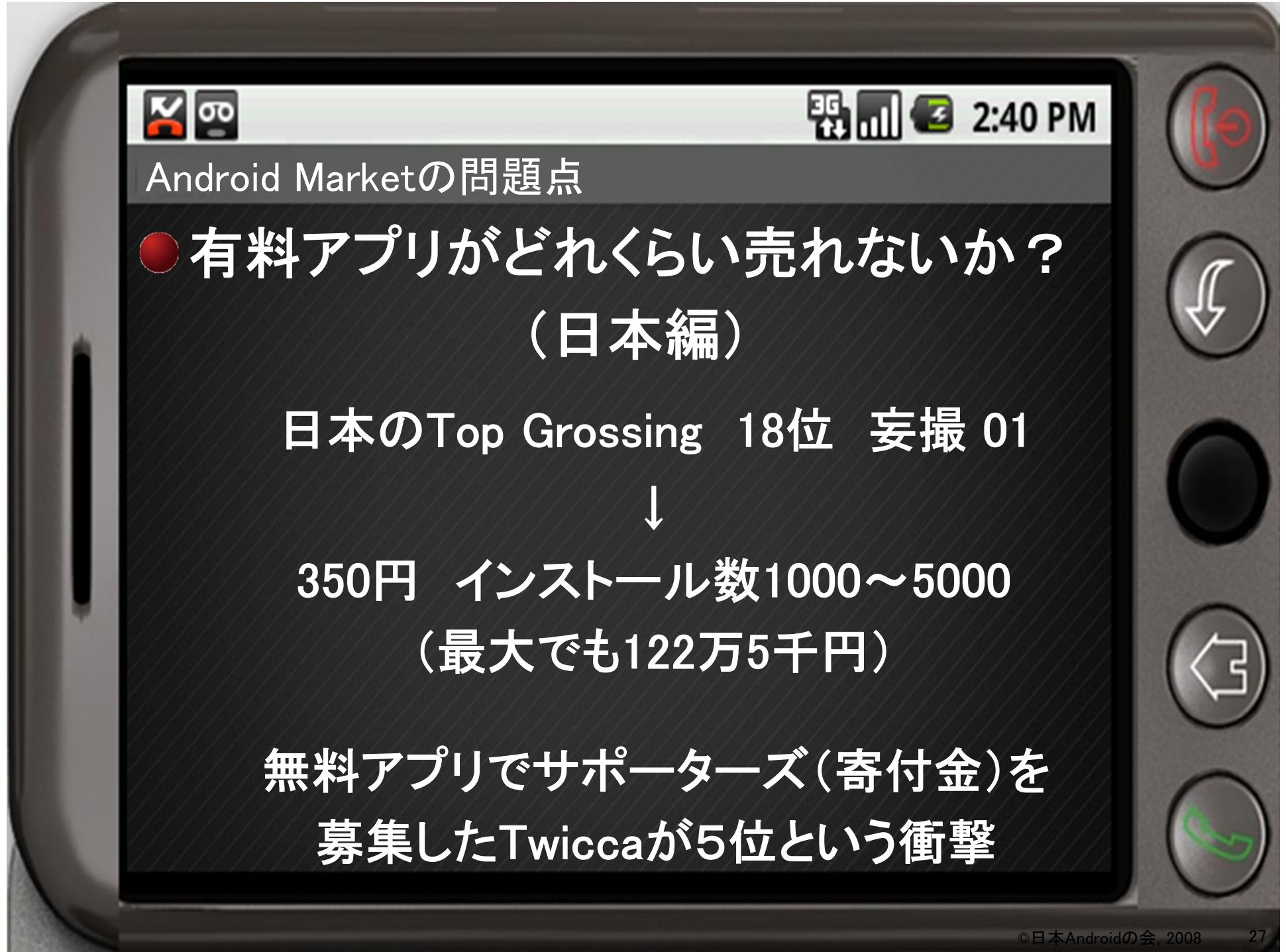


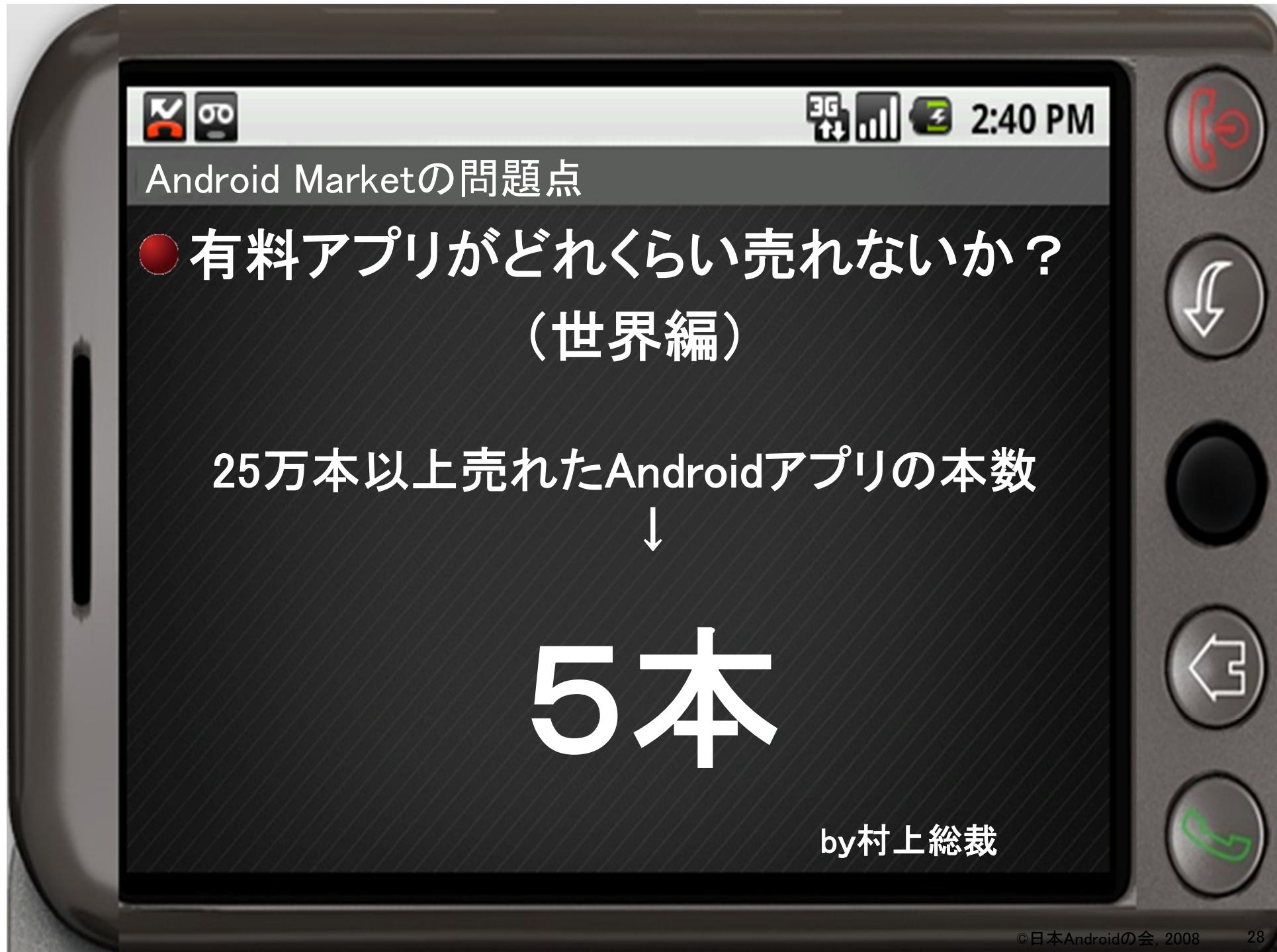
開発者が気軽にアプリをリリースできる



人気の有料アプリがあると
同じ機能の無料アプリがすぐにリリースされる







Android Marketの問題点

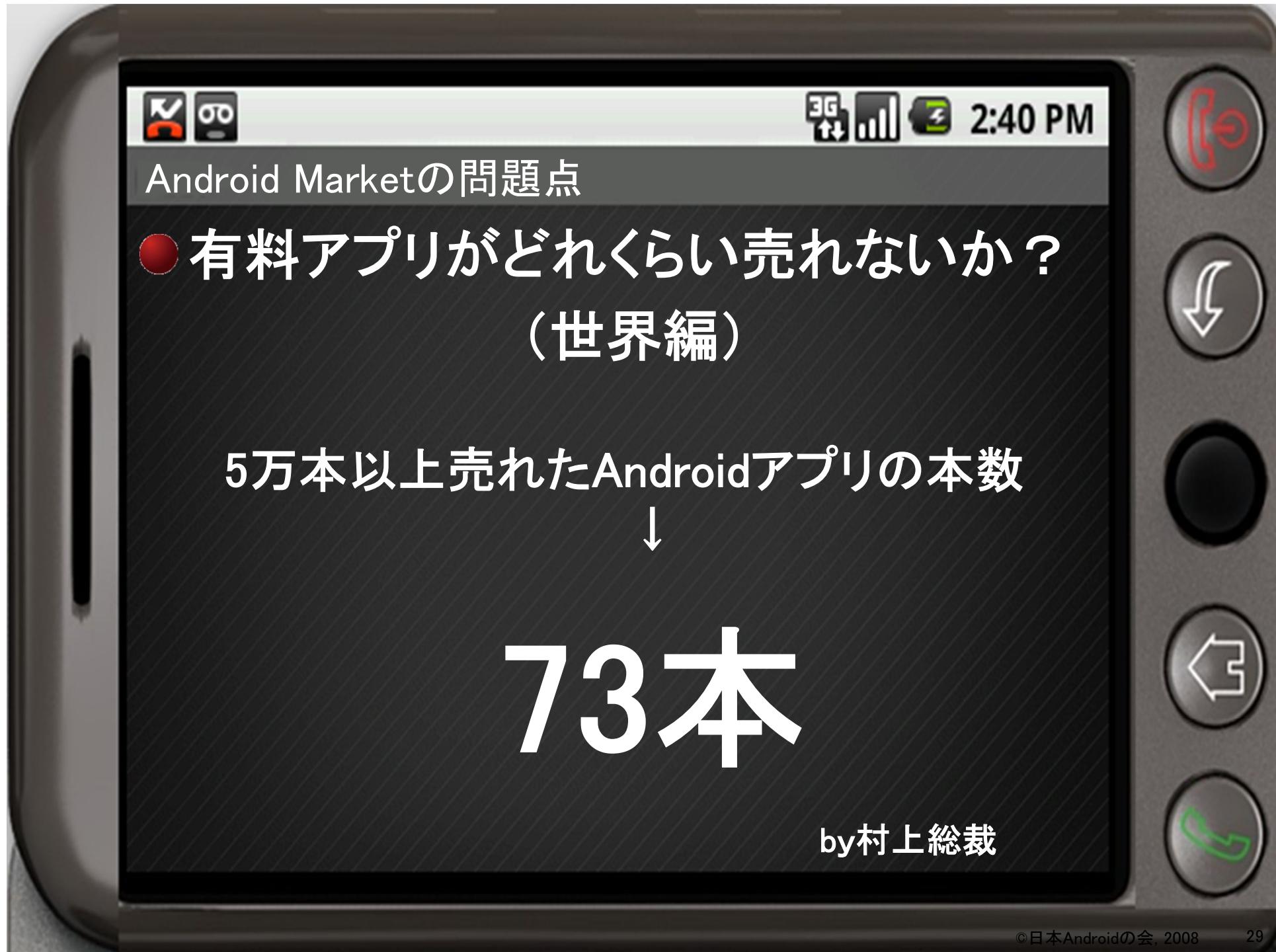
- 有料アプリがどれくらい売れないか？
(世界編)

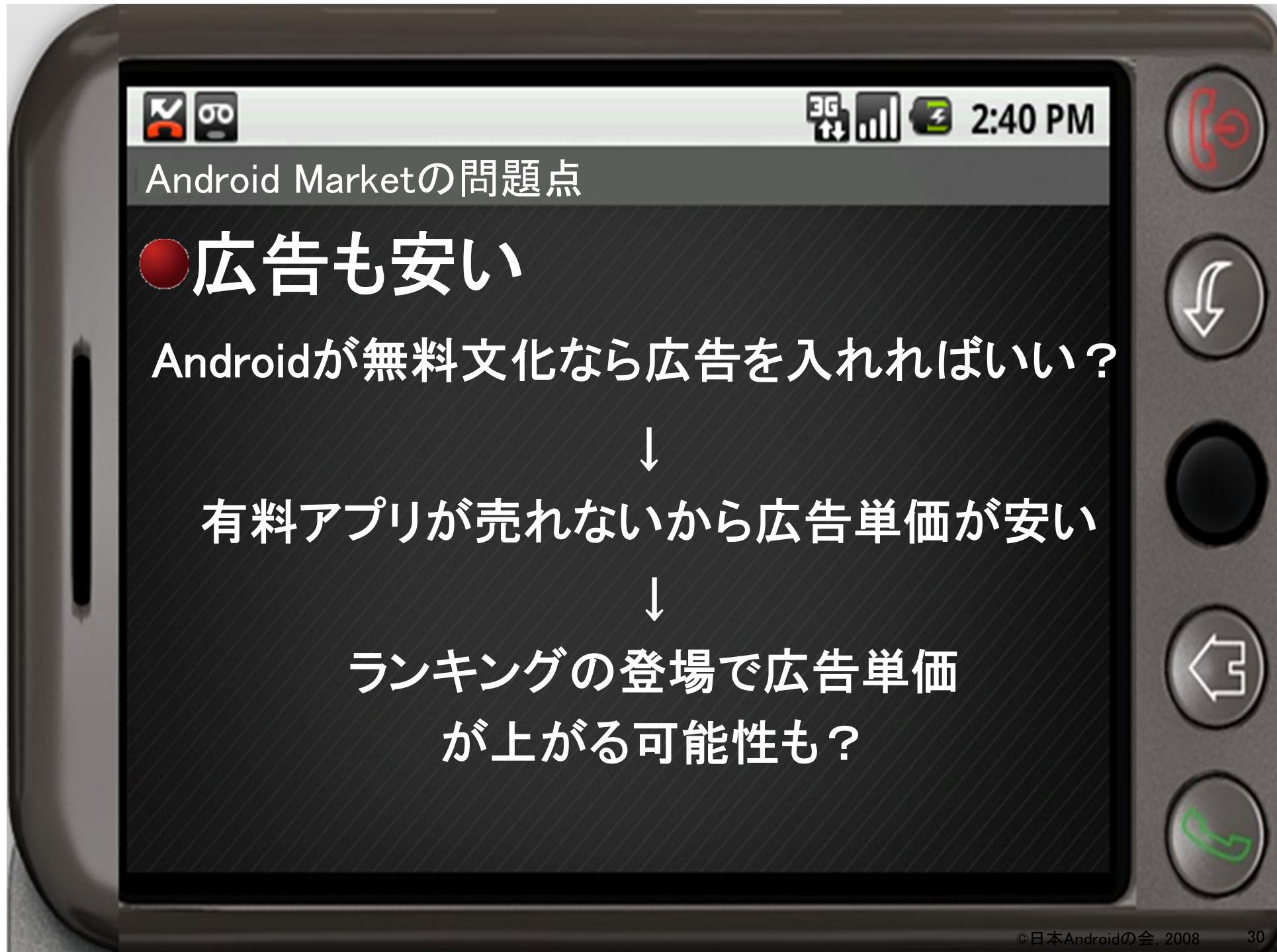
25万本以上売れたAndroidアプリの本数



5本

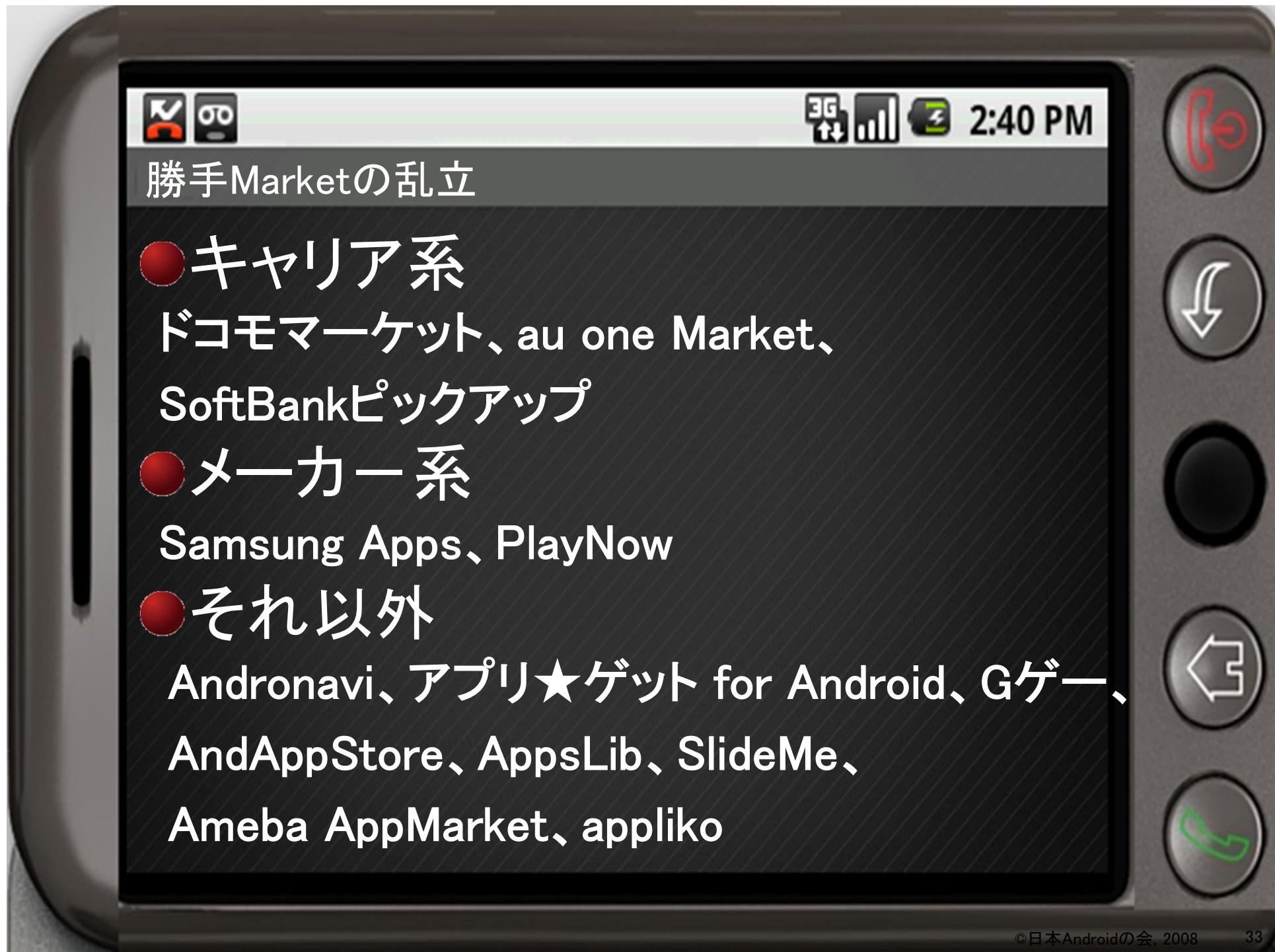
by村上総裁











勝手Marketの乱立

● キヤリア系

ドコモマーケット、au one Market、

SoftBankピックアップ

● メーカー系

Samsung Apps、PlayNow

● それ以外

Andronavi、アプリ★ゲット for Android、Gゲー、

AndAppStore、AppsLib、SlideMe、

Ameba AppMarket、appliko









